

自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
I. 理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	理念は正面玄関の一番目に入る所に掲示し、毎朝の朝礼で唱和している。また、職員採用時にも理念について説明し、理解を図っている。			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	地区入りし、施設紹介を行った。コロナ禍で外出の機会が減ったため、移動スーパーに来ていただき繋がりが途絶えないように工夫している。	地域の方からは、盆踊りにも参加してもらい歩み寄ってくれているとの言葉を頂いた。職員と分かるように、事業所のTシャツを着るなどしたらどうかとの提案があった。		
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	コロナ禍で、現在もまだ書面での報告となっている。感染予防対策やユニットの状況や行事や日々の様子を報告している。	開設当時に比べると、書面でも大分、中身が見えるようになってきていいと思うとの感想を頂いた。		
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	事故が起きた際や確認事項等があれば、高齢者福祉課に報告・確認している。今回、運営推進会議を活用した外部評価を行うにあたって、話を伺った。	高齢者支援課とのかかわりや、相談事項などを地域の方やご家族様に話した。今後も、相談も含めて連絡を密にとるようにする。		
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ユニットは鍵をつけておらず、玄関は日中は開放している。研修会の参加や、委員会でもスピーチロックについて毎回振り返りを行っている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	帰宅願望がある利用者様が、帰るつもりで外に出た場合など、本人の気持ちを大事にし一緒に歩いている話をすると大変ですねとの意見
6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	施設内の研修や行政主催の研修会に参加し伝達研修を行っている。また、入浴時など、注意して全身観察等行っている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	H6年4月から虐待防止措置を講ずることを義務付けられていることを説明し、当施設ではR4年から委員会を設置し3ヶ月に1度会議を行っていることを話した。職員間で指摘しあえるのはいい事ですとの感想
7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	研修の機会はあるが成年後見制度など十分に理解することが難しく、全職員が理解できていない。今後学ぶ機会をさらに設ける必要があり、それに基づき、話し合う機会も必要である。			

8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	A. 十分にできている ◎. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	法人代表が、契約や、重要事項を時間をかけて説明している。			
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	A. 十分にできている ◎. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	玄関先に意見箱の設置や、担当制にして話ができやすい様に工夫している。		A. 十分にできている ◎. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	開設してから今までにどんな苦情や意見があったかを聞かれる。爪が伸びていたや、服が薄着だったなどの意見があった事を話す。
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	A. 十分にできている ◎. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	月に一度会議を行い、意見等伺っている。また、年二回、個人面接を行い、ゆっくりと話ができる機会を設けている。			
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	A. 十分にできている ◎. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	度々施設に訪れ、職員と話したり、勤務状況を確認している。年二回の人事考課制度を実施し、一人ずつ面談を行っている。		A. 十分にできている ◎. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	既存の職員が定着してきたことや、職員と直接面談していることを話す。給与の事は直接は話づらいのではとの意見。
12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	A. 十分にできている ◎. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	施設内で定期的に勉強会を実施。研修はコロナ禍になってからはオンラインで受けている。		A. 十分にできている ◎. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	どの職種もだけど、人を育てるというのは大変。ましてや、入れ替わりが多いと余計にとねぎらいの言葉。
13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	A. 十分にできている ◎. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	地域密着型サービス協会の加入や、管理者会、研修を通じて交流が図れるように努めている。			
14	本人と共に過ごし支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	A. 十分にできている ◎. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日常的に接する中で、職員は利用者を人生の大先輩として尊敬し、洗濯や、調理の仕方等教わり、共に支え合う関係を築いている。			
15	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	A. 十分にできている ◎. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	以前は自宅に行ったり、行きつけの店に買い物に出かけたり出来ていたが、コロナ禍で行けていない。面会や、オンライン、電話などで関係が途切れないようにしている。	担当者が毎月手紙を送っていることやズームでの面会や、時間制限を設けての面会を行っていることを説明した。ご家族様の中には、オンラインで面会ができる事を知らなかった方もおられたので、もっと通知していくようにする。		

Ⅱ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント

16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	A. 十分にできている ◎. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入所前にこれまでの生活習慣や生活歴を聞き取り、本人の意向や希望を十分把握し、スタッフ間での情報共有を行いケアに反映するようにしている。			
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	A. 十分にできている ◎. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人、家族の意見と介護記録や職員の気づきなども踏まえ、申し送りや、連絡ノート等を活用し情報共有を行い、カンファレンス時に見直しを行っている。またご家族には電話にて希望を聞き、介護計画書に反映している。	毎月、モニタリングは担当者が行っていることや、プラン見直し時にはご家族様から要望を伺っていること等説明した。毎月の担当者からの手紙が嬉しいとご家族様から話が聞けたので今後も続けていきたい。	A. 十分にできている ◎. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	手紙は嬉しいですねとの意見。ご家族様からは、職員さんにお任せしていますので、皆さんの方が様子がよく分かっていますのでと話される。
18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	A. 十分にできている ◎. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個別の、介護支援記録用紙に日々の様子を記入し、職員間で情報を共有できるようにしている。		A. 十分にできている ◎. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	お世話をしながら、記録もとなると大変では？時間に追われるのでは？などの意見。通信情報技術を導入することを話した。
19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々にもまれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	A. 十分にできている ◎. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入院時の手続き、入院中の洗濯など、ご家族が困難な時には支援している。利用者からのニーズに対して職員だけでなく、家族や主治医等にも相談し、必要なサービスが提供できるよう努めている。	病院受診も町内であれば、事業所で対応していることや、実例で、遠方で家族が帰省できない時、入退院時の手続き等を全て行ったなどの話をし、包括的にサポートをしていることを伝えた。		
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	A. 十分にできている ◎. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	元気なころの利用者様からの要望でもあり、最期までこの場所での意向で、在宅診療を受けながら、安心して暮らせるように支援している	地域からはヒマワリが見頃だとの電話を頂き、気にかけて下さっていることに感謝を伝えた。また、地元の移動スーパーに来てもらい、コロナ禍でも地域との交流が途絶えないようにした事を話した。		
21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切にし、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	A. 十分にできている ◎. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入所時に希望をうかがい、町内であれば、希望される病院受診を行っている。			
22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	A. 十分にできている ◎. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入院時には付き添い、施設での生活などの情報提供書を提出している。また、合同カンファレンスには出席し、相談している。病院主催の勉強会にはオンラインで参加することで、関係が途切れないようにしている。		A. 十分にできている ◎. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入院はどれくらいの期間なら、施設は部屋を置いてもらえる等の質問あり。1か月とは一応は決まってはいるが、状況に応じる事を説明する。

23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	A. 十分にできている ◎. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	看取りの指針を定め、入居の際の契約時には説明を行っている。利用様の病状等の変化に伴い、本人や家族と話し合いをし、看取り支援時には在宅診療に移行し状態の変化にすぐに対応ができる様にしている。		A. 十分にできている ◎. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	施設で看取った話をする。ご家族様との信頼関係が必要。GHが看取りをしていることを初めて知った。住み慣れた場所での気持ちもわかるが、GHの回転率が悪くなり、入居待ちが増えている現状も知ってほしい。
24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	A. 十分にできている B. ほぼできている ◎. あまりできていない D. ほとんどできていない	緊急時の、アニュアルや緊急連絡先の掲示をしている。看護師に日頃、応急手当を学んだりもしている。			
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	A. 十分にできている ◎. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	定期的に様々な状況における避難訓練を実施している。非常食を備蓄しており 災害時にも対応が出来るよう備えている。	消防署には訓練時には協力してもらっていたが、地域の方とは出来ていないため、今後協力して頂ける様をお願いした。	A. 十分にできている ◎. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	現在避難場所に行っている所より、開発センターの方がよいのでは？との意見あり。次回、避難訓練行ってみる。また、車椅子の取り扱いを習いたい。
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援							
26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	A. 十分にできている ◎. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	勉強会や研修で学び、常に意識できるように、休憩室や職員トイレには、言ってはいけない言葉や行動の掲示をしている。		A. 十分にできている ◎. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	意識することは大事。とても重要な事なので今後も続けてほしい。
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	A. 十分にできている ◎. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入浴や食事などある程度は決まった時間を設けはしているが、入居者の思いや生活リズムを尊重するようにし、自己決定できるよう努めている。			
28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	A. 十分にできている ◎. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	音や匂いも感じてもらいながら、食材の下処理や、洗い物、台拭きなど、出来る事を一緒に楽しみながら行っている。		A. 十分にできている ◎. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者様が手伝えることに関心。職員も助かる。昔、培ったことは忘れないのはすごいですね。
29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	A. 十分にできている ◎. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	嚥下状態など、食事形態を検討し提供をしている。食事量、水分摂取量についても個別に記録し、把握できるようにしている			
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	A. 十分にできている ◎. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎食後口腔ケアを行い、義歯洗浄も毎日している。下ブラシを使用している方もいる。必要に応じては歯科に診てもらっている。		A. 十分にできている ◎. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	口腔ケアの重要性を職員は知っているかを聞かれる。勉強会をしていることを伝えると「職員、自ら題材を決めてするのもいいことですね。」

31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	A. 充分にできている ◎. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	排泄チェック表を活用し、個々のパターンや兆候に合わせて声掛けや誘導を行っている。また排泄委員を中心に状態に応じてオムツの見直しを行っている。		A. 充分にできている ◎. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	排泄チェック表等で把握され、清潔保持のためにも取り組んでいることが分かった。
32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている	A. 充分にできている ◎. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	時間帯など、ある程度決まってしまうはあるが、くつろげるように入浴剤を使用したり、好みの温度や長さは本人の意思を尊重している。			
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	A. 充分にできている ◎. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	安易に薬剤に頼るのではなく、日中の過ごし方を検討したり、夜間不眠が続く場合は、原因を探ったり、工夫しながら支援している。			
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	A. 充分にできている ◎. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	薬剤情報を看護師が管理しており、いつでも職員が確認を出来るようにしている。薬剤の変更については個別の受診ノートで職員全員にも周知している。		A. 充分にできている ◎. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	薬剤師さんにも協力してもらって、誤薬がないように工夫されていることが分かった。
35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	A. 充分にできている ◎. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個々の楽しみや、何が出来るかを把握し、役割を持てるように支援している。毎月の行事や、ドライブなど気分転換ができる様にしている。	職員と一緒に料理の下ごしらえや、洗い物、掃除等してもらっていることを話し、役割を持つことで充実感を感じられている様子や、利用者様から教えて頂く事もある事を説明した。		
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	A. 充分にできている ◎. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ禍で場所は特定されるがドライブや、近隣の散歩など戸外に出かけられるよう支援している。	コロナ禍で希望の場所(例えば洋服店)などには行けていないが、花を見に行ったり、故郷巡りのドライブに出かけたことを話した。施設前の畑にコスモスを植えたらとの提案を頂き、畑の持ち主に聞いてあげると協力もしていただける事となった。		
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている ◎. あまりできていない D. ほとんどできていない	以前に、お金のでトラブルがあり、本人、ご家族様に入居時に説明し所持は控えてもらっている。			
38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	A. 充分にできている ◎. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	携帯電話を所持している方もいるが、希望時や、届き物があった時など電話をかけたりにしている。			

39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	A. 十分にできている ◎. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	手すりを至る所に設置し、歩行器の方でも安心して歩ける様にバリアフリーでもある。陽当たりや景色の良い場所にソファを置き、いつもくつろげれるようにしている。また、季節の花や壁画を飾り、季節感が感じられる様にしている。		A. 十分にできている ◎. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	各ユニットを見学してもらい、利用者様の部屋も許可を頂き見て頂いた。「いろんなものを持ってきてもいいんですね。フロアは開放的で明るいです。」
IV. 本人の暮らしの状況把握・確認項目(利用者一人ひとりの確認項目)							
40	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができている	A. 十分にできている ◎. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居時やケアプランの見直し時日々の会話の中からも、本人、ご家族から思いや要望を聞いている。職員の思い込みや決めつけではないか、職員間で意見を出し合っている。			
41		本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 十分にできている ◎. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	アセスメントの活用や、日々の会話の中で聞き取った事などを介護経過日誌や連絡ノートを使い職員で共有している。			
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 十分にできている ◎. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎朝バイタル測定を行い、更衣時や入浴時には全身観察を行う様にしている。気になる事があれば看護師や主治医に相談している。		A. 十分にできている ◎. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	健康管理をしてもらって安心です。体調が悪い時も受診対応してもらえるので助かる。
43	生活の継続性	本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができている	A. 十分にできている ◎. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	無理強いをせず、本人の思いや生活リズムを尊重するようにしている。			
44		本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができている	A. 十分にできている ◎. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	馴染みのある食器や、衣類、写真等を持ってきている方もいる。また、自宅で話し相手になっていた大事な人形も持ってきている		A. 十分にできている ◎. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	好きな物を持ってこれるのはいいですね。希望にそった対応をされています。
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができる	A. 十分にできている B. ほぼできている ◎. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ禍で催事に参加することが出来ないが、ドライブ時には行きたいところを伺ったりしている。	近隣には行きたいときに散歩に行かれていることを説明。祭事には参加できないが、施設に踊りに来て頂ける様になり、また、見に来たらいいとの声もかけていただいた。		

46		本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができている	A. 十分にできている ⓐ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個々の楽しみや、出来る事、したい事を把握し、場面、場面で役割が持てる様に支援している。			
47	本人が持つ力の活用	本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができている	A. 十分にできている ⓐ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	仲の良い利用者様同士が、会話できやすい様に配置したり、レクリエーションなどで活動的に楽しめる様に工夫している。		A. 十分にできている ⓐ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	作業レクの様子をみて、「こんなに細かいことができすごいですね。退屈しないですね。」
48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができている	A. 十分にできている B. ほぼできている ⓐ. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ禍で外出ができなくなったため、特定の移動スーパーや、理髪店に来て頂くようにし、交流が途絶えないようにしている。	移動スーパーや、美容室に来てもらったりと、関りが持てるようにしている。面会もできた。感染予防をしながら、少しずつ交流の機会を増やしていきたい事を話した。		
49	総合	本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができている	A. 十分にできている ⓐ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ禍で、地域との協働が困難だが、職員とは馴染みの関係性ができている。帰宅願望はあるが、安心してはいる。	運営推進会議に参加して頂いたご家族様より、「自分たちは安心している。助かります。」とお言葉を頂いた。	A. 十分にできている ⓐ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ禍で外出も減ったのでは？ドライブや、近隣の散歩、移動スーパーの話をする「それはいいですね」